

哲學研究

第四十二卷 第四册

第四百八十六號

昭和三十八年五月一日發行

いわゆる錯視の問題をめぐって……………柿崎祐一

インド知識論における眞・偽の考察……………宇野 惇

— 正理・勝論學派を中心として —

自然の歴史と自由の歴史……………池 内 健 次

— カントの歴史哲學的思想の考察 —

彙 報

京 都 大 學 文 學 部 内
京 都 哲 學 會

史學研究會

京都哲學會規約

- 一、本會は廣義における哲學の研究とその普及を圖ることを目的とする
- 一、右の目的のために左の事業を行う
- (一) 毎月一回會誌「哲學研究」を發行する
- (二) 毎年公開講演會を開く
- (三) 隨時研究會を開く
- 一、本會の事業を遂行するために委員若干名をおく
委員は京都大學文學部哲學科教官及び委員會において推薦したものに委嘱する
- 一、本會に賛助員若干名をおく
賛助員は會員の中から委員會が推薦する
- 一、本會は會員組織とし會員には資格の制限を設けない
學校・圖書館・其他の團體は團體の名を以て入會することができる
- 一、會員は會費として年一、五〇〇圓(會誌十二冊分を含む)を前納する
- 伯し 二回又は三回に分納することもできる
- 一、會員は會誌の配布を受け會誌に豫告する諸種の行事に出席することができる
- 一、本會は事務所を京都大學文學部内におく
- 一、規約の改正は委員會の決定による

京都哲學會役員

委員

湯本	武吉	水藤	松尾	藤澤	服部	蓮實	野田	長尾	常俊	辻村	棚瀬	田中	武内	高田	園原	島澤	重山	梶崎	柿井	臼野	上野	井島	石田	池田
幸良	一	義	令	正	重	又	雅	宗	公	襄	知	美	義	三	太	芳	俊	雄	祐	二	照	義	義	義
孫治	雄	涉	海	夫	明	康	夫人	郎	一	爾	郎	範	郎	郎	郎	夫	郎	一	一	尚	夫	勉	仁	祐

前 号 目 次

近世哲学の世界概念……………カール・レヴット
佐藤明雄訳

苦しみの場所……………森口美都男

—その二—

デカルトの悟性……………水野和久

次 号 論 文 予 告

プラトン「第七書簡の謎」……長坂公一	教育的認識の構造……源了円	価値の経験的解釈と超越論的解釈……島芳夫
--------------------	---------------	----------------------

會 告

一、本會は會員組織とし會員には資格の制限を設けません、入會希望の方は京都市左京區吉田京都大學文學部内京都哲學會(振替口座京都四〇三九番 京都哲學會)宛に規定の會費(年一、五〇〇圓又は半年七五〇圓)をお拂込下さい

又會員への會誌送付、バックナンバー購入、及び發賣に關する一切は東京都千代田區代官町二 創文社

(振替口座東京九二四七二番 創文社)宛に願います
一、會費切れの場合は封筒に「前金切」の印を捺しますから直ちに京都哲學會宛御拂込下さい(一年分又は半年分)、會費は原則として本誌十二冊)又は六冊)の送附済を以て前金切れとし、會費の變更其他の事情による過不足は一年(又は半年)毎に精算します

一、會員の轉居・入退會の事務及び編集事務の一切は京都哲學會宛に御通知下さい

一、本誌の編集に關する通信・新刊書・寄贈雜誌等は本會宛にお送り下さい

京 都 哲 學 會

京都市左京區吉田
京都大學文學部内

昭和三十八年四月三十日印刷
昭和三十八年五月一日發行

編集人

京 都 哲 學 會
京 都 大 學 文 學 部 内

編集代表

常 俊 宗 三 郎

發行人

久 保 井 理 津 男

印刷人

堀 内 文 治 郎

印刷所

堀 内 印 刷 所
東 京 都 神 田 三 崎 町 二 一 六

發 行 所

株 式 會 社

創 文 社
東 京 都 千 代 田 區 代 官 町 二

振替口座 東京 九二四七二番
電話 丸ノ内 四〇〇八番

註 文 規 定

一、會員以外の購讀者の御註文及び廣告掲載に關する件は「創文社」へ御申込下さい

一、本誌の御註文はすべて代金送料共(一部、定價一五〇圓、送料・四〇圓)前金にてお送り下さい

昭和三十一年四月三十日印刷
昭和三十一年五月一日發行
（每月一回）

THE JOURNAL
OF
PHILOSOPHICAL STUDIES
THE TETSUGAKU KENKYU

Vol. XLII

May, 1963

No. 4

On the Problem of Visual Illusion

— *An Essay in Methodology* —Sukeichi Kakizaki

Truth Value in Indian EpistemologyAtsushi Uno

Geschichte der Natur und Geschichte der Freiheit

— *Zur Problematik der geschichtsphilosophischen*

Gedanken bei Kant —Kenji Ikeuchi

Published Monthly

by

THE KYOTO PHILOSOPHICAL SOCIETY

(The Kyoto Tetsugaku-Kai)

Kyoto University

Kyoto, Japan

BIM 6427

定價
一五〇圓